

停電時における各機器の対応方法について

～ 目次 ～

- 1．スコアシステムシリーズ（停電時の処理について）
- 2．メールメンテの停電時の措置について

スコアシステム シリーズ

- ・スコアシステム200X
 - ・スコアシステム2001
 - ・スコアシステムVS
-

停電時の処理について

- 1 停電発生時の動作
- 2 予め停電が判っているときの操作
- 3 不意の停電時の操作
- 4 自動シャットダウン中に停電が復帰した場合の操作手順
- 5 コンピュータ再起動中に再び停電が発生した場合

1 停電発生時の動作

停電発生時には無停電電源装置 (UPS) により数分間の動作を可能としており、動作可能な数分間の内にコンピュータは自動的にシャットダウンを行い、システムを保護するように設定しています。

- ◎停電発生時には、内蔵バッテリーにより数分～数十分程度コンピュータの電源が確保されます。
- ◎スコアシステム納入時の設定では、内蔵バッテリーの容量が 5%未満になるとシャットダウン処理を開始します。
- ◎自動シャットダウン処理は、数分程度で完了します。自動シャットダウン処理が完了すれば、コンピュータの電源が切れます。
- ◎自動シャットダウン処理を開始するまでに停電が復帰すれば、通常の動作（停電を検知していない状態）に戻ります。
- ◎数十ミリ秒～数秒の停電（瞬停）ではコンピュータが停止することなく、自動シャットダウンの処理も行われないため、スコアシステムへの支障はありません。

ご注意

- ・内蔵バッテリーによる電源確保時間は、バッテリーの充電状態、負荷の消費電力等により変動します。
内蔵バッテリーに蓄えている電力を全て使用すると、満充電の状態に復帰するには数時間程度の運転（充電）が必要です。頻繁に停電が発生すると、回を重ねる毎にスコアシステムの動作時間が短くなります。

2 予め停電が判っているときの操作

長時間にわたり停電する時や、停電の発生が判っている場合には、前もってスコアシステム（コンピュータ）をシャットダウン（システム停止）させておくことを推奨します。

内蔵バッテリーの電力を全て使用した後停電が復帰し、スコアシステムを使用していて再び停電が発生したときには内蔵バッテリーによる電源の確保ができない恐れがあります。

停電復帰時には確実に停電より復帰したことを確認の上、再起動をお願いいたします。

ご注意

- ・手動でパソコンの電源を切るときは、必ずシステム停止の操作をしてください。システム動作中にパソコンの電源を切ったり、リセットスイッチを押したりすると、データの消滅や、ハードディスク上のスコアシステムのプログラム破壊が起こることがあります。
- ・内蔵バッテリーによる電源確保時間は、バッテリーの充電状態、負荷の消費電力等により変動します。内蔵バッテリーに蓄えている電力を全て使用すると、満充電の状態に復帰するには数時間程度の運転（充電）が必要です。頻繁に停電が発生すると、回を重ねる毎に動作時間が短くなります。

- 停電前のシステム停止
コンピュータのシャットダウンを行ってください。
- 停電復帰後のシステム起動
停電が復帰したことを確認してから、コンピュータの電源スイッチを入れてください。コンピュータの電源が入ると、スコアシステムが自動的に起動します。

3 不意の停電時の操作

停電発生時には内蔵バッテリーにより数分間の動作を可能としており、動作可能な数分間の内にコンピュータは自動的にシャットダウンを行うように設定していますが、長時間にわたり停電する時や、停電発生時にスコアシステムの近くに人がいる場合には、手動でシャットダウン（システム停止）することを推奨します。

ご注意

- ・手動でパソコンの電源を切るときは、必ずシステム停止の操作をしてください。システム動作中にパソコンの電源を切ったり、リセットスイッチを押したりすると、データの消滅や、ハードディスク上のスコアシステムのプログラム破壊が起こることがあります。
- ・内蔵バッテリーによる電源確保時間は、内蔵バッテリーの充電状態、負荷の消費電力等により変動します。内蔵バッテリーに蓄えている電力を全て使用すると、満充電の状態に復帰するには数時間程度の運転（充電）が必要です。頻繁に停電が発生すると、回を重ねる毎に動作時間が短くなります。

■ 停電時のシステム停止

●自動シャットダウンによるシステム停止の場合

内蔵バッテリーの残容量が5%以下になると、コンピュータが自動シャットダウン処理を開始し、コンピュータの電源が切れます。自動シャットダウン処理は数分程度で完了します。

●手動操作によるシステム停止の場合

通常のシステム停止操作を行ってください。

コンピュータのシャットダウンが完了すれば、電源スイッチも切っておいてください。

■ 停電復帰後のシステム起動

●自動シャットダウンによるシステム停止の場合

停電が復帰するとコンピュータに電源が供給されていることを確認してから、コンピュータの電源スイッチを入れてください。スコアシステムが起動します。

●手動操作によるシステム停止の場合

電源が復帰したことを確認してからコンピュータの電源スイッチを入れてください。スコアシステムが起動します。

*

- ・手動操作による停電復帰後のシステム起動操作は、通常のシステム起動操作と同様です。

4 自動シャットダウン処理中に停電が復帰した場合の操作手順

■ 監視室コンピュータ（パーソナルコンピュータ）

自動シャットダウン中に停電が復帰した場合においても、コンピュータはシャットダウン処理を継続し、自動的にコンピュータの電源を切ります。

コンピュータの電源が切れた後、停電が復帰したことを確認してからコンピュータの電源ボタンを押して電源を入れて下さい。

スコアシステムが起動します。

ご注意

- ・必ず、手動操作でコンピュータの再起動もしくは電源の切断、投入を行ってください。

5 コンピュータ再起動中に再び停電が発生した場合

停電復帰後、スコアシステム（コンピュータ）再起動中に再び停電が発生した場合、以下のような現象が現れます。

- スコアシステム起動完了後
通常は、問題ありません。自動シャットダウン処理が行われます。

ご注意

- ・内蔵バッテリーに蓄えている電力を全て使用した直後に再度停電が発生した場合、突然コンピュータの電源が切れることとなります。コンピュータの電源は、停電が復帰したことを確認してから投入してください。
- ・内蔵バッテリーが満充電の状態に復帰するには数時間程度の運転（充電）が必要です。
- ・スコアシステム動作中に突然コンピュータの電源が切れると、データの消滅や、スコアシステムのプログラム破壊等の障害が発生することがあります。

- スコアシステム起動完了前
スコアシステムの起動が完了していなくても、OS（Windows）の起動が完了していれば自動シャットダウン処理が行われます。

OS（Windows）起動完了前に停電が発生した場合、正常にシャットダウン処理が行われません。この時、画面には電源障害が発生しましたという旨のメッセージが表示されます。メッセージを解除し、速やかにシステムを停止させてください。

ご注意

- ・停電時、画面に電源障害が発生しましたという旨のメッセージが表示されたまま放置しますと、スコアシステムは動作を続け、内蔵バッテリーに蓄えられている電力がなくなると、突然電源が切れることとなります。
- ・スコアシステム動作中に突然コンピュータの電源が切れると、データの消滅や、スコアシステムのプログラム破壊等の障害が発生することがあります。

メールメンテの停電時の措置について

停電によるメールメンテへの影響

下記のような場合、メールメンテの通信に異常をきたす可能性があります。

メールメンテの端末が通信中に、電源がOFF（停電等）となった場合
電源スイッチの「入」から「切」までの間隔が10秒未満の場合
（停電による電源の停止・復帰が短時間で行われた場合）
端末の電源スイッチ「切」から、元電源の遮断までの間隔が3秒未満の場合
（停電が発生した場合）

注1）通信異常が最も起こりやすいケースは、通信中に電源がOFF（ ）です。

注2）通信異常発生時は、機器からの発報は可能な状態でも、携帯又はパソコンから機器状態を確認することができなくなります。

計画停電に伴う措置

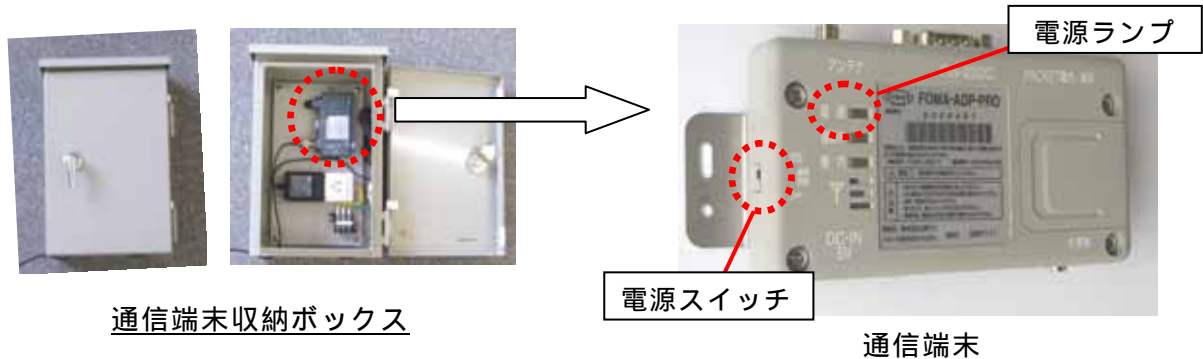
停電時に上記のような影響が考えられますので、停電前にはメールメンテ端末の電源をOFFにすることを推奨します。

電源を停止する際は、次の手順を必ず守ってください。

通信端末の電源スイッチを「入」から「切」に切替する。

通信端末の電源LEDが消灯したことを確認する。元電源はそのままで結構です。

注）電源スイッチの入り切りを、短時間（10秒未満）で行わないでください。



通信異常となった場合の措置（担当メンテナンス店にご連絡ください）

通信異常が発生した場合は、メールメンテ端末をお客様の通信基地局とは別の基地局まで移動させ通信させた後、再度、お客様のエリアに戻り再起動させてください。

別の基地局へは、一般に10km程度移動する必要があると言われてますが、これは地域の状況等により異なりますので、一つの目安としてご理解ください。

《補足》

通信異常の発生は、端末起動から基地局確認までに最低10秒かかることと、電源スイッチを切った後、設定データを保存するのに最低3秒かかるためです。

通信異常となった場合は、別地域の基地局でデータを更新することで正常に通信できるようになります。

以上